

# 磐田市空手道連盟

加盟チーム数	6チーム
加盟人数	240人
会 長	密岡 恭之
創 立 年	平成4年4月

## 組織

日本空手協会磐田支部  
日本空手協会豊田支部  
日本空手協会豊岡支部  
日本空手協会竜洋支部  
和道会修空会  
ヤマハ発動機空手部の6団体で構成。

## 役員

会 長 密岡恭之  
副 会 長 小林孝一・大庭信博  
理 事 長 木村浩一  
副理事長 今井政明・山田忠明  
事務局長 永見基全・高橋征史  
理 事 岩本一輝・寺田正子  
加藤公人・佐藤 賢  
鈴木義孝・平田直巳  
名倉則宏

昭和34年9月 見付地脇町の宣光寺御住職の空手道に対する暖かいご理解とご協力により、初めて磐田市に道場を開設。

道場とは言え、寺院境内の一隅を借用し裸電球の下練習を開始、これが磐田支部発祥の基となる。(磐田支部の母団体 日本空手協会は文部科学省正式認可唯一の公益法人)

この年の11月磐田市教育委員会・中日新聞社の協賛を得て磐田市公会堂において、この年東海地方を襲った伊勢湾台風の災害救助募金を兼ねた第1回演武会を開催したのである。当日来賓でご出席頂いた当時の教育長が大変感激され、早速体育協会加入のご努力をいただき、磐田市体育協会に加盟を承認された。

平成4年4月 かねてより親交のあった和道会に呼びかけ、(社)日本空手協会・和道会の2流派5団体にて新に磐田市空手道連盟を発足。各道場合同の技術向上の合同練習及び演武会や大会等を行い錬成に努めている。

平成6年10月 県民スポーツ祭では磐田市で空手の大会が催され運営等を担当する。

平成7年10月 「市民体育のつどい」では日本・ブラジル修好100周年記念スポーツ交流大会演武会が行われ、ブラジル人の選手も交えて試し割りや型を披露。

平成18年まで磐田市代表として毎年県民スポーツ祭に参加。(この年をもって県スポは終了)

平成28年より、日本空手協会3団体(豊田支部、豊岡支部、竜洋支部)が加盟し現在に至る。



平成30年8月撮影 支部役員



和道会修空会支部の指導員と道場生



ヤマハ発動機空手道部



空手協会竜洋支部指導者と道場生



空手協会豊田支部指導者と道場生



空手協会豊岡支部指導者と道場生

### 優秀選手の紹介

小田俊也選手

静岡県空手道選手権大会 準優勝  
国体静岡県代表

栗田 尊選手

文部科学大臣杯（高校の部組手） 準優勝

村松李音選手

静岡県大会（中学2年女子組手） 優勝

栗田 侑選手

東海大会（小学6年男子組手） 優勝  
静岡県大会（小学6年男子組手） 優勝

永田あかり選手

静岡県大会（中学1年女子形） 優勝

今井政明選手

熟練者全国大会（団体静岡県代表） 優勝

### 練習風景



少年による板割り